募集.1



水害資料
[写真・映像]

羽越水害をはじめ近年までに、県内で起こった水害の写真や映像を募集します。
氾濫する河川の状況、氾濫した直後の状況、洪水の際の救助活動や復旧活動など、水害の様子がわかる、写真や映像資料をご応募ください。
■撮影した日時、場所がわかる未発表の資料に限ります。

応募形式：
写真やフィルムそのものでも、デジタルデータでもかまいません。
CD-ROM、DVD-ROM等、様々な媒体での応募を受け付けます。

募集.2



体験手記

あなたの水害に関する体験談を、出来るだけ具体的な事実に基づいて執筆した未発表原稿をご応募ください。ご本人が執筆できない場合など、家族の方の代筆・口述筆記に基づく原稿もお受けいたします。

例えば…
・水害体験　・水防活動体験　・水害に被災した生活
・水害の被災からの復興　・水害の爪跡等

応募形式：
400字詰め原稿用紙10枚以内(又はこれと同様のワープロ原稿)
※デジタルデータで応募いただく場合は、保存形式をお知らせください。

募集.3



水害に備えるわが家のアイディア

あなたのご家庭で実践している水害への備えに関する工夫などをご応募ください。

例えば…
・わが家オリジナルの防災グッズ　・緊急時の連絡方法　など

応募形式：
ハガキか手紙にアイディアを記載いただくか、デジタルデータでの応募でもかまいません。
※デジタルデータで応募いただく場合は、保存形式をお知らせください。

羽越水害40年行事

羽越水害40年巡回パネル展 資料・アイディア募集



羽越水害40年巡回パネル展に展示する、水害資料(写真・映像)・水害体験手記・水害に備えるわが家のアイディアを募集します。

募集方法

1 資料およびアイディアの応募期間：
平成19年1月31日(水)締め切り

2 応募方法
郵便もしくは宅急便で下記までご応募ください。(着払いでの発送はご遠慮ください。)また、応募用紙には以下の項目を記載してください。記入漏れがある場合、審査の対象外になる場合があります。

・応募される方の住所、氏名、年齢、電話番号、職業(各部門共通)
・応募資料の撮影日時、撮影場所、資料についてのひと言コメント。(水害資料)
・手記のタイトルおよび対象となる体験をされた日時と場所。(体験手記)
・アイディアのタイトルおよびアイディアを思いつくきっかけなどのひと言コメント。(アイディア)

3 応募先・問合せ先
村山・置賜地区災害情報普及協議会 事務局
(国土交通省 山形河川国道事務所 調査第一課 水防企画係)
〒990-9580　山形市成沢西4丁目3-55
電話：023-688-8421(代)

4 資料の返却
水害資料(写真・映像)について応募いただいたものは、平成19年4月以降に返却します。水害体験手記・水害に備えるわが家のアイディアについては、特に希望がある場合以外は返却いたしません。

表彰

最優秀賞【各部門1名】
賞状・副賞【非常持ち出しセット】
優秀賞【各部門3名】
賞状・副賞【手動充電防災ライト】

平成19年2月下旬に国土交通省山形河川国道事務所ホームページ上で発表し、入賞した資料・アイディアは羽越水害40年巡回パネル展で公開します。(平成19年3月初旬)

選考：主催者の厳正な審査の上、表彰します。

応募資料・アイディアの権利

採用された資料・アイディアについては、主催者を利用権者及び複製権者として許諾し、広報活動の一環として、展示会や広報資料等への自由使用を了承いただきます。

備考

万一、郵便事故等により提供いただいた資料が紛失又は損傷した場合には、当方では責任を負いかねますので、貴重品・壊れ物等については扱いをご相談ください。

羽越水害40年行事

あの、羽越水害から
平成19年8月28日で40年を迎えます。
この、歴史的災害の教訓を
忘れることなく、語り、伝え、
近年多発する水害への備えを、
行政、地域、家庭の目線から学び、
考える行事が開催されます。

開催行事

羽越水害40年巡回パネル展
羽越水害とはどんな災害だったのか。最近はなぜ水害が多いのか。もし水害が起こったら、自分の家は大丈夫なのか。どうしたらいいのか…
水害に関する様々な情報や豆知識をまとめたパネル展を、県内置賜地区、村山地区の各市町で実施します。
■平成19年3月～7月：1市町につき1週間程度開催予定

シンポジウム
羽越水害を体験した人たちや、有識者を招き、当時を振り返るとともに、今後の防災対策についての意見交換や提言を行います。
■平成19年7月下旬：中山町で開催予定

最上川流域交流会(仮称)
次世代を担う子ども達が、様々な見学や体験を通じて羽越水害のもたらした被害や教訓を知り、水害から人や街をまもる術について学ぶ体験型の交流会です。
■平成19年7月下旬に開催：
参加者募集は平成19年4月頃を予定

ご近所洪水ハザードマップ
自分の住む町が水害になった時、安全に避難するにはどのようにすればいいのか。
万が一の水害に備えて地域の住民が協力し、ご近所洪水ハザードマップの作成を通じて、防災意識を高めます。
(長井市館町南地区・天童市寺津地区で作成中)

[主催者] 村山・置賜地区災害情報普及協議会
http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/

国土交通省／山形県／山形市／米沢市／寒河江市／村山市／長井市／天童市／上山市／東根市／南陽市／西川町／山辺町／中山町／河北町／朝日町／大江町／高畠町／川西町／白鷹町／飯豊町／小国町
事務局：国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所調査第一課

村山・置賜地区災害情報普及協議会は、村山・置賜地区におけるハザードマップの作成等災害情報の普及を支援するため、各自治体との情報の共有化や連携を目的とした活動をしています。